

平成 25 年度第 3 回
横浜市地域福祉保健計画策定・推進委員会

日時：平成 26 年 3 月 7 日（金）午前 10 時～12 時
場所：横浜市庁舎 7 階 7 S 会議室

■ 次 第 ■

1 開 会 10:00～

2 報 告 10:03～

第 3 期横浜市地域福祉保健計画の策定について <別添>

3 議 事 10:13～

【議事 1】 第 3 期横浜市地域福祉保健計画の評価方法について <資料 1-①～④>

【議事 2】 第 3 期横浜市地域福祉保健計画の推進に向けて <資料 2 >

4 その他報告 11:53～

- ・平成 25 年度横浜市地域福祉保健計画関連事業取組状況（25 年度実績） <資料 3 >
- ・平成 25 年度第 2 期区地域福祉保健計画の推進状況（25 年度実績） <資料 4 >

<委員会配付資料>

【議事 1】

- 第 3 期横浜市地域福祉保健計画の評価方法について<資料 1-①>
- 第 3 期横浜市地域福祉保健計画の評価の流れについて<資料 1-②>
- 総合目標の評価の流れについて<資料 1-③>
- 第 3 期市計画評価の評価尺度抜粋版（案）<資料 1-④>

【議事 2】

- 第 3 期市地域福祉保健計画の推進に向けて<資料 2 >

【報告】

- 第 3 期横浜市地域福祉保健計画（冊子） <別添>
- 第 3 期横浜市地域福祉保健計画（概要版） <別添>
- 平成 25 年度 横浜市地域福祉保健計画 関連事業取組状況<資料 3 >
- 平成 25 年度 第 2 期区地域福祉保健計画の推進状況<資料 4 >

第3期横浜市地域福祉保健計画の評価方法について

1 評価方法の全体像の確認（資料1-2及び市計画冊子125ページ参照）

2 総合目標の評価方法（手順③）について（資料1-3参照）

第3期市計画の評価方法の手順③として、それぞれの推進の柱ごとの取組の成果が、3つの総合目標の達成に対して、どれだけ寄与したのかを考察することとしており、次の流れで評価することを検討しています。

- #1 総合目標(市計画冊子43ページ参照)の趣旨をわかりやすく表現した状態像として整理
- #2 「総合目標を達成した姿(案)」の現状を客観的に把握するための「参考データ(案)」に基づいて現状把握
- #3 「参考データ(案)」と、手順②による推進の柱1～3のまとめ・課題等を踏まえて、「成果」「今後へと引き継がれる課題」「達成状況」を検討

検討事項1

総合目標の趣旨をわかりやすく表現した状態像「総合目標を達成した姿(案)」及びその現状を客観的に把握するための「参考データ(案)」について、加筆・修正のご意見をお願いします。

検討事項2

総合目標に対する評価結果を三段階の「達成状況」として、わかりやすく表現したいと考えていますが、レベル表現の案「効果が表れている」「更に力を入れて推進する必要がある」「取組内容や目標を見直す必要がある」が適切かどうかご意見をお願いします。

【事務局案】第3期市計画 総合目標の達成状況に関する評価（結果イメージ）

	総合目標①			総合目標②			総合目標③		
	効果が表れている	更に力を入れて推進する必要がある	取組内容や目標を見直す必要がある	効果が表れている	更に力を入れて推進する必要がある	取組内容や目標を見直す必要がある	効果が表れている	更に力を入れて推進する必要がある	取組内容や目標を見直す必要がある
達成状況	○			○					○

【参考】2期市計画評価では、手順②にあたるところで、推進の柱に対して、「支援策が充実している」「変わらない・維持されている」「取組が十分でない」の3段階で示しました。

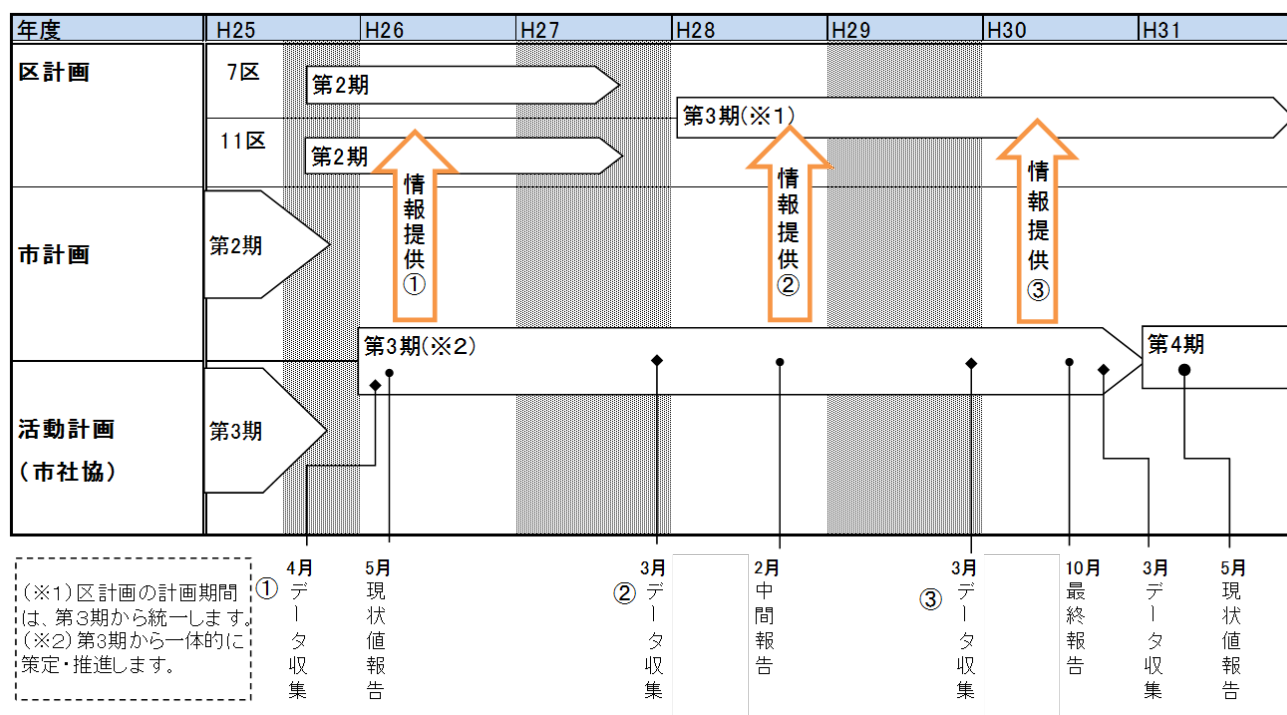
◆推進の柱ごとの評価◆ 20年度と比較して※充実している: 支援策が充実している 変わらない: 変わらない、維持されている 十分でない: 取組が十分でない

評価の視点	柱1			柱2			柱3		
	充実している	変わらない	十分でない	充実している	変わらない	十分でない	充実している	変わらない	十分でない
A 支援策の充実を評価する視点	○			○			○		
B 地域主体形成のプロセスを評価する視点	○				○		○		
C システムの改善・強化を評価する視点	○				○			○	

3 データ収集時期と評価結果の活用

第3期市計画の推進、第4期市計画の策定、各区における第3期区計画の策定・推進への活用と、データ提供・収集の負担軽減を考慮して、次の3つの時点のデータ収集により評価します。

- ①計画スタート時点<25年度データで現状値を収集>
- ②中間報告時点<27年度データで28年度中間評価>
- ③最終報告時点<29年度データで30年度最終評価>



第3期横浜市地域福祉保健計画の評価の流れについて

○第3期横浜市地域福祉保健計画の評価は、計画推進の中間年度である平成28年度に中間評価(平成27年度末 データ収集)を行い、最終年度の平成30年度には計画期間全体を通しての推進状況について最終評価(平成29年年度末 データ収集)を行い、結果を公表します。

○中間評価においては市計画期間後半の取組の推進方針に反映させ、最終評価では第4期の計画策定に生かしていくものとします。

○第2期計画の評価と同様に量及び質の両面から、地域課題解決に向けた市・区・地域の取組及び、地域づくりを進めるための市域の施策や事業、市民や企業等が主体的に進めている活動等について、総合的に評価を行います。

○市計画の中間評価及び最終評価は、市計画策定・推進委員会にて検討し確定します。

<取組状況を確認するための3つの視点>

A 支援策の充実を評価する視点(タスクゴール)

計画に位置づけた支援策はどの程度行われたか
対象者の生活の質の向上につながる取組や仕組みができたか
課題解決に向けた取組はどの程度達成されたか

B 住民参画のプロセスを評価する視点(プロセスゴール)

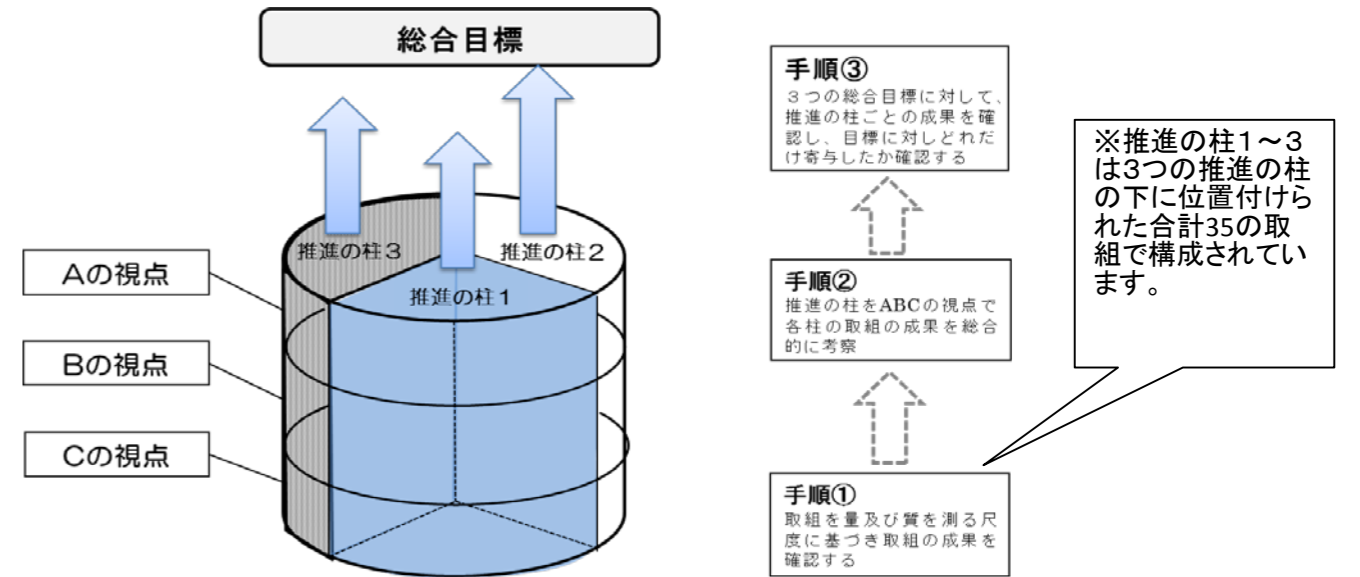
計画策定・推進において住民・地域が主体的に取り組めたか
住民・地域が主体的に取り組むための働きかけができたか

C 関係機関・民間企業等との連携についての視点(パートナーシップゴール)

関係機関・民間企業・市民活動団体等と公的機関が協働して取り組めたか

評価の概念図と評価の流れについて

資料1-2



手順1
各取組のA~Cの視点ごとに量的・質的データについて「計画期間で<26~30年度>で目指す姿」を踏まえて、各取組を測れる尺度を設

種別	項目	尺度	平成26年度データ(計画策定時点)	平成27年度データ(中間評価時点)	平成28年度データ(最終評価時点)
地域福祉計画策定・推進関係の取組	【区】地区別計画策定・推進関係の取組	【区】26% (106地区)	【区】26% (106地区)	【区】26% (106地区)	【区】26% (106地区)
	【区】地区別支援チームの活動状況	【区】17回	【区】17回	【区】17回	【区】17回
	【区】地区別計画策定・推進のための関係者の話し合いの回数	【区】17回	【区】17回	【区】17回	【区】17回
	【区】地区別計画策定・推進関係の取組	【区】17回	【区】17回	【区】17回	【区】17回
地域福祉計画策定・推進関係の取組	【区】地区別計画策定・推進関係の取組	【区】17回	【区】17回	【区】17回	【区】17回
	【区】地区別計画策定・推進関係の取組	【区】17回	【区】17回	【区】17回	【区】17回
	【区】地区別計画策定・推進関係の取組	【区】17回	【区】17回	【区】17回	【区】17回
	【区】地区別計画策定・推進関係の取組	【区】17回	【区】17回	【区】17回	【区】17回
地域福祉計画策定・推進関係の取組	【区】地区別計画策定・推進関係の取組	【区】17回	【区】17回	【区】17回	【区】17回
	【区】地区別計画策定・推進関係の取組	【区】17回	【区】17回	【区】17回	【区】17回
	【区】地区別計画策定・推進関係の取組	【区】17回	【区】17回	【区】17回	【区】17回
	【区】地区別計画策定・推進関係の取組	【区】17回	【区】17回	【区】17回	【区】17回

手順2
各柱の推進状況を確認するため、重点取組ごとに定めている「計画期間で<26~30年度>で目指す姿」にどれだけ近づけたかを確認します。

項目	内容	評価
柱1の推進状況(記載例)	地域住民が主役となり地域課題に取り組みための基盤を作る	25年度と比較して※充実している: 支援策が充実している 変わらない: 変わらない、維持されている 十分でない
柱2の推進状況	地域生活課題の解決に役立つ取組の推進	25年度と比較して※充実している: 支援策が充実している 変わらない: 変わらない、維持されている 十分でない
柱3の推進状況	市民の主体的な取組の推進	25年度と比較して※充実している: 支援策が充実している 変わらない: 変わらない、維持されている 十分でない

◆推進の柱ごとの評価 ◆: 取組が十分でない

評価の視点	柱1			柱2			柱3		
	充実している	変わらない	十分でない	充実している	変わらない	十分でない	充実している	変わらない	十分でない
A 支援策の充実を評価する視点	○	○	○	○	○	○	○	○	○
B 地域主体形成のプロセスを評価する視点	○	○	○	○	○	○	○	○	○
C システムの改善・強化を評価する視点	○	○	○	○	○	○	○	○	○

手順3
評価しやすいように、総合目標の趣旨をわかりやすく表現した状態像として整理しておきます。

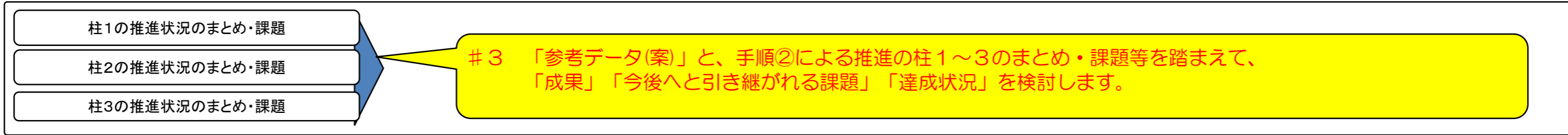
総合目標	①人と人のつながりを地域資源の一つとして積み重ねていく意識の醸成	②自然・共同・公助・自助が結びつき、誰もが安心して生活できる地域づくり
総合目標を達成した姿(案)	<ul style="list-style-type: none"> ①-1 信頼やお互いさまの関係性で成り立つ状況が増えている ①-2 地域の生活課題の解決に役立つ取組が増えている ①-3 地域を頼り、自らつながろうとする意識のある人が増えている 	<ul style="list-style-type: none"> ②-1 自然・共同・公助を組み合わせた仕組みが増えている ②-2 支援が必要ない人の関係性が増えている ②-3 心配ごとがない市民の減少に貢献できている ②-4 市民の主体的な取組が増えている
「総合目標を達成した姿(案)」の現状を客観的に把握するための「参考データ(案)」に基づいて現状把握を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ①-1 信頼やお互いさまの関係性で成り立つ状況が増えている ①-2 地域の生活課題の解決に役立つ取組が増えている ①-3 地域を頼り、自らつながろうとする意識のある人が増えている 	<ul style="list-style-type: none"> ②-1 自然・共同・公助を組み合わせた仕組みが増えている ②-2 支援が必要ない人の関係性が増えている ②-3 心配ごとがない市民の減少に貢献できている ②-4 市民の主体的な取組が増えている
「参考データ(案)」と、手順②による推進の柱1~3のまとめ・課題等を踏まえて、「成果」「今後へと引き継がれる課題」を検討します。	柱1の推進状況のまとめ・課題 柱2の推進状況のまとめ・課題 柱3の推進状況のまとめ・課題	
総合目標に対する評価のうち、主な「成果」を集約します。	総合目標に対する評価のうち、主な「成果」を集約します。 「達成状況」を記載します。	
中間評価では今後の課題、最終評価では次期計画への課題を抽出します。	中間評価では今後の課題、最終評価では次期計画への課題を抽出します。	
達成状況(イメージ)	効果が表れている 更に力を入れて推進する必要がある 取組内容や目標を見直す必要がある	効果が表れている 更に力を入れて推進する必要がある 取組内容や目標を見直す必要がある

※平成28年度データ、平成27年度データは類型のものを掲載しています。

《手順③》それぞれの推進の柱ごとの取組の成果が、第3期横浜市地域福祉保健計画の3つの総合目標に対して、どれだけ寄与したのかを考察する。

総合目標	①人と人とのつながりを地域資源の一つとして積み重ねていく意義の浸透	②自助・共助・公助の組み合わせによる誰もが健やかで安心して生活できる地域づくり	③幅広い市民参加を重視した地域社会全体の活力向上
総合目標を達成した姿(案)	①-1 信頼やお互いさまの関係性で成り立つ状況が増えている ①-2 地域の生活課題の解決に役立つ共助の取組が増えている ①-3 地域を頼り、自らつながろうとする意識のある人が増えている	②-1 自助・共助・公助を組み合わせた仕組みが増えている ②-2 支援が必要な人の課題を地域課題として捉える取組が増えている ②-3 心配ごとがない市民の減少に歯止めがかかっている ②-4 市民の主観的健康観が向上している	③-1 地域への愛着の醸成を目指した取組が増えている ③-2 自分の得意なことで地域のために活動できる機会が増えている ③-3 参加する人の達成感を重視した地域福祉保健活動が増えている ③-4 持続可能性を重視した地域福祉保健活動が増えている
<p>#1 評価しやすいように、総合目標の趣旨をわかりやすく表現した状態像として整理しておきます。</p>			
<p>#2 「総合目標を達成した姿(案)」の現状を客観的に把握するための「参考データ(案)」に基づいて現状把握を行います。</p>			
「総合目標を達成した姿(案)」の現状を客観的に把握するための参考データ(案)	①-1 信頼やお互いさまの関係性で成り立つ状況が増えている ■手順②の中から、B(プロセスゴール)、C(タスクゴール)に着目し、人と人との信頼感、お互いさまの関係性ができたからこそと考えられる内容を確認する。 ①-2 地域の生活課題の解決に役立つ共助の取組が増えている ■柱1-1-1(市計画p52～)の取組状況の把握(手順①)等から、地区別計画の取組により、地域の生活課題の解決につながっていることが顕著な事例を確認する。 ①-3 地域を頼り、自らつながろうとする意識のある人が増えている ■地域社会のつながりの状況を確認する各種調査結果(横浜市民意識調査、横浜市健康に関する市民意識調査、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定のための各種調査、国民健康・栄養調査(厚生労働省)など)	②-1 自助・共助・公助を組み合わせた仕組みが増えている ■柱2に関する市及び市社協の主な施策・事業(市計画p128～)等について、自助・共助・公助を組み合わせた仕組みを構築し、稼働させているものを確認する。 ②-2 支援が必要な人の課題を地域課題として捉える取組が増えている ■柱2-2-2(市計画p72～)に位置づけた地域ケア会議、身近な地域でのつながり・支えあい活動、地域自立支援協議会、要保護児童対策地域協議会等から、個別課題を地域課題として捉えることによる新たな取組が生まれているかを確認する。 ②-3 心配ごとがない市民の減少に歯止めがかかっている ■横浜市民意識調査結果「心配ごとや困っていること」(市計画p17参照)(心配ごとはない14.3%:H25) ②-4 市民の主観的健康観が向上している ■横浜市「健康に関する市民意識調査結果「主観的健康観」(良いと思っている人82.7%:H25)	③-1 地域への愛着の醸成を目指した取組が増えている ③-2 自分の得意なことで地域のために活動できる機会が増えている ③-3 参加する人の達成感を重視した地域福祉保健活動が増えている ③-4 持続可能性を重視した地域福祉保健活動が増えている ■3つの推進の柱の取組状況の把握(手順①)の中から、上記の視点で取り組まれた事例を確認する。
<p>○地域福祉保健計画の評価のために独自調査を実施するのではなく、関連する分野の調査等のデータを活用することを基本とします。 ○関連する分野の調査が、中間評価や最終評価のデータ収集時期にとってタイムリーに実施されずとは限らないことに留意し、参考データ(案)のソースを増やしておく必要があります。</p>			

【検討事項1】
 総合目標の趣旨をわかりやすく表現した状態像「総合目標を達成した姿(案)」及び現状を客観的に把握するための「参考データ(案)」について、加筆・修正のご意見をお願いします。



	総合目標①の評価	総合目標②の評価	総合目標③の評価
成果	○効果が表れていることを中心に成果をとりまとめます。	総合目標に対する評価のうち、主な成果を集約します。 中間評価では今後の課題、最終評価では次期計画への課題を抽出します。	
今後(次期計画)へと引き継がれる課題	○更に力を入れて推進する必要があること、取組内容や目標を見直す必要があることについて、今後の課題を整理します。	【検討事項2】 総合目標に対する評価結果を三段階の「達成状況」として、わかりやすく表現したいと考えていますが、レベル表現が適切かどうかご意見をお願いします。	
達成状況(案)	効果が表れている 更に力を入れて推進する必要がある 取組内容や目標を見直す必要がある	効果が表れている 更に力を入れて推進する必要がある 取組内容や目標を見直す必要がある	効果が表れている 更に力を入れて推進する必要がある 取組内容や目標を見直す必要がある

第3期横浜市地域福祉保健計画 評価尺度候補抜粋版(案)

第3期市計画の各取組について、尺度の設定作業を行っています。各取組の評価尺度の候補について参考のために抜粋したのになります。

検討事項1・2の検討の際に、参考にしていただきますようお願いいたします。

推進の柱1

取組内容			尺度(案)		
計画期間で<26~30年度>で目指す姿		評価の視点	量/質/参考値	尺度名称	
<p>○ 各区の創意工夫による区計画策定・推進のこれまでの実践を踏まえ、地域支援のあり方が整理され、より充実した取組が行われている。</p> <p>○ 地域主体の取組の立ち上げ・維持・発展とそれらのネットワーク化を図る仕組みにより、地域課題が徐々に解決されている。</p>	1-1-1	区役所・区社協・地域ケアプラザによる地域支援の体制づくりと支援目標の明確化	A(タスクゴール)	質的	地区別支援チームとして効果的に地区を支援した事例
			A(タスクゴール)	質的	地区別計画の取組により、地域の生活課題の解決につながっていることが顕著な事例
	1-1-2	個別支援と地域支援の連動を見据えた施策の展開と地域の様々な取組を有機的・重層的に機能させるためのネットワークづくり	C(パートナーシップゴール)	質的	企業、事業所、施設等との協働により、有機的・重層的に機能したネットワークづくりの事例
	1-1-3	現状分析を踏まえた重点的支援が必要な地域の焦点化と支援のあり方の明確化	A(タスクゴール)	質的	地域の見守りネットワーク構築支援事業の実施地区数
	1-1-4	地域福祉保健推進の環境整備	A(タスクゴール)	質的	地域ケアプラザによる出張相談等の担当エリア内へのきめ細やかな対応の事例

推進の柱2

取組内容			尺度(案)		
計画期間で<26~30年度>で目指す姿		評価の視点	量/質/参考値	尺度名称	
<p>より多くの地域で、平常時でも災害時でも、支援が必要な人の存在に周囲の人々が気づき、速やかに的確な支援へつながる仕組みができている。</p>	2-1-1	区役所・区社協・地域ケアプラザによる地域支援の体制づくりと支援目標の明確化	A(タスクゴール)	量的	災害時要援護者支援の取組を実施している自治会・町内会数
	2-1-2	個別支援と地域支援の連動を見据えた施策の展開と地域の様々な取組を有機的・重層的に機能させるためのネットワークづくり	A(タスクゴール) B(プロセスゴール) C(パートナーシップゴール)	質的	孤立から生じるリスクに対する自助・共助・公助の組み合わせによる具体的な取組(孤立死防止)
	2-1-3	現状分析を踏まえた重点的支援が必要な地域の焦点化と支援のあり方の明確化	A(タスクゴール)	質的	従来の取組では把握することが困難な対象層に対する見守り活動の推進に向けた仕組み構築の検討状況
<p>2025年に想定される要介護高齢者の急増や少子化の進展等を意識し、個別課題を地域課題につなげ、身近な地域で生活課題を把握・調整・解決し、区域や地域の取組に反映させる仕組みが機能している。</p>	2-2-1	個別支援が届かぬまま、様々な生活課題を抱えている人々の存在に気づき支え続ける仕組みづくり	C(パートナーシップゴール)	質的	関係機関と行政等による、個別支援の課題を踏まえた地域支援の仕組みの検討状況
	2-2-2	地域の生活課題を把握・調整・解決する仕組みの充実と新たな取組の創出	A(タスクゴール)	量的	地域ケア会議の開催実績
	2-2-3	健康寿命の延伸の視点を取り入れた健康づくり・保健活動の取組充実	B(プロセスゴール)	質的	地域の生活課題を解決する取組の中に、保健の視点を新たに盛り込んで取り組んだ活動の事例
	2-2-4	保健・医療・福祉の専門職と地域活動者の連携による支援の充実	A(タスクゴール)	質的	地域主体の取組がより生きる環境整備に向けた、相談機関を対象とした地域との連携に関する啓発の実施状況
	2-2-5	地域ケアプラザがその機能と人材を生かすための環境づくり	A(タスクゴール)	質的	地域ケアプラザ職員の人材育成に向けた新規・拡充の取組の状況
	2-2-6	地域保健福祉人材の育成	A(タスクゴール)	量的	地域福祉コーディネーター養成研修の実施回数
	2-2-7	民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくり	A(タスクゴール)	質的	民生委員・児童委員が安心して活動できる環境づくりの実施状況
	2-2-8	サービスの質を向上させる仕組み	A(タスクゴール)	質的	福祉サービス第三者評価制度の実施状況
<p>多様な権利擁護・成年後見等の仕組みづくりが推進され、高齢者や障害者が自分の力を生かしながら地域で安心した生活を送ることの大切さについての理解が広がっている。</p>	2-3-1	身近な地域における権利擁護の推進	A(タスクゴール)	量的	あんしんセンター契約件数
	2-3-2	市民後見人の養成と活動支援	A(タスクゴール)	量的	市民後見人養成講座修了者数

取組内容		評価の視点	量/質/参考値	尺度名称	
あらゆる世代・あらゆる市民がつながりを意識し、地域福祉保健に関心をもつことができる取組が増えている。	3-1-1	幅広い市民に向けた地域福祉保健計画のPR	A(タスクゴール)	量的	計画に関するPR機会の数(広報よこはま、講演会、地域行事等)
	3-1-2	地域全体で地域の一員として子育て世帯を見守り・支える風土をつくる	A(タスクゴール)	量的	「子育てをされていて、地域社会から見守られている、支えられていると感じている」人の割合
	3-1-3	文化・スポーツ・健康づくり等をきっかけとしたつながりづくり	A(タスクゴール)	量的	地域活動への参加のきっかけとなる講座の開催回数
	3-1-4	次世代(小・中学生)を対象としたつながりづくり・地域理解の重要性の啓発と地域への愛着の醸成	A(タスクゴール)	量的	小中学校でのつながりづくり・地域理解に関する啓発実施回数、実施学校数
	3-1-5	子どもと地域のつながりを深めるための学校・子育て支援関係機関との連携	A(タスクゴール)	量的	地域と学校が連携した取組の実施数
	3-1-6	各世代が抱える課題に当事者である世代自身が関心を高めていく	A(タスクゴール) B(プロセスゴール) C(パートナーシップゴール)	質的	各世代が抱える課題に関する啓発や関心を高める取組の実施状況
高齢者、障害や病気がある人、在住外国人等を含む全ての人が相互に交流し、支え合い、あらゆる分野の活動に参加することができることの大切さが理解されている。	3-2-1	ソフトとハードが一体となった「福祉のまちづくり」	A(タスクゴール)・C(パートナーシップゴール)	質的	福祉のまちづくりの取組の実施状況
	3-2-2	多様性の理解の普及啓発と当事者の社会参加の促進	A(タスクゴール)	質的	中間的就労の場の確保等に向けた取組の実施状況
高齢者の意欲と能力が発揮される「場」と「出番」づくりの取組が進み、地域福祉保健活動への参加が広がっている。	3-3-1	高齢者の幅広い参加を促すための取組の推進	A(タスクゴール)	量的	元気づくりSTのグループ数
	3-3-2	高齢者の意欲と能力が発揮できる新たな場と出番づくりによる地域活動の活性化	A(タスクゴール)	量的	高齢者が活動・活躍できる新たな活動の機会や場の実施箇所数
社会福祉施設、企業・商店、NPO等との協働による取組が進んでいくとともに、地域福祉保健活動の継続に役立つ手法が浸透している。	3-4-1	地域で取り組む福祉保健活動の推進	A(タスクゴール)	量的	ボランティアセンターのコーディネート件数
	3-4-2	活動資金、活動推進のための情報・ノウハウ等の提供を通じた活動の支援	A(タスクゴール)	量的	ふれあい助成金の交付金額、団体数
	3-4-3	企業とのパートナーシップによる課題解決に向けた取組の推進	C(パートナーシップゴール)	質的	地域の福祉保健課題と企業のニーズをつなぐ仕組みづくりの検討状況
	3-4-4	ソーシャルビジネス、コミュニティビジネスの理解の促進と地域福祉保健活動との連携の推進	A(タスクゴール)	量的	ソーシャルビジネス、コミュニティビジネスの取組を進めていくための連携、検討等の実施状況
	3-4-5	地域の福祉施設と協働した地域福祉保健活動の推進	C(パートナーシップゴール)	質的	NPO法人、テーマ型活動団体等と地縁組織が連携して行っている活動の実施状況
地域福祉保健活動の推進に重要な資源と人材が効率的・効果的に機能している。	3-5-1	担い手育成や幅広い市民参加に向けた地域福祉保健の取組を広げるための地域に関わる様々な公的機関の連携促進	A(タスクゴール) B(プロセスゴール) C(パートナーシップゴール)	質的	地域施設間の連携促進の取組の実施状況
	3-5-2	地域の交流の場や機会づくり推進に向けた地域資源活用方法の検討	A(タスクゴール)・B(プロセスゴール)	質的	場の確保の仕組みづくりの検討状況

第3期横浜市地域福祉保健計画の推進に向けて ～平成26年度市・市社協事業 年度当初スタート予定の新規取組～

第3期横浜市地域福祉保健計画に基づき、市と市社協の役割分担を明確化した上で、相互に補完し、連携・役割分担を行いながら、取組を推進していきます。

※平成26年度予算案の議決が条件となります。

横浜市健康福祉局の取組

区役所へのアプローチを主軸とした区域の取組の推進支援と、関係局と連携した全市的な取組を行います。

■ 推進の柱 1

(1) 第3期区計画の策定支援 (柱 1-1-1)

平成26～27年度に各区において行われる第3期区計画(地区別計画含む)の策定作業に対して、全区統一的な取組の方向性の提示、参考となる考え方や方法の情報提供、区同士による情報共有の機会づくり、策定に係る予算配付等による支援を行います。

(2) 重点的支援が必要な地区への支援 (柱 1-1-3)

地域での共助を支援していくため、高齢化率が高い、支援が必要な人が多い等の支援が必要な地区を対象として、地域の見守りの取組に対し、活動費と拠点に要する費用について継続的な助成を行います。

■ 推進の柱 2

(1) 支援につながらず孤立している高齢者等の把握、支援 (柱 2-1、柱 2-2)

孤立して困難を抱えている高齢者等を把握し、必要な支援に結び付けるため、モデル地区で地域包括支援センター職員等が訪問して実態を把握し、今後の支援のあり方を検討します。

(2) 地域のつながりを健康づくりに生かす取組の充実 (柱 2-2-3)

ソーシャル・キャピタル(地域のつながりや人との関わり)が健康に欠かせないことをわかりやすく示す媒体を作成するとともに、地域の中で市民に対して、様々な社会参加やつながりづくりを働きかける人材(市民)を育成し、市内で取り組まれている様々な事業等に健康の観点を加味し企画・実施してもらえるよう普及啓発活動を行います。

(3) 地域福祉保健人材の育成 (柱 2-2-5、柱 2-2-6)

地域福祉保健人材の養成(区・区社協・地域ケアプラザなどの公的機関職員を対象とした地域福祉コーディネーター養成研修等)を効果的に進めるため、地域福祉保健人材の育成のあり方について方針を定めます(市社協と連携・協力)。

■ 推進の柱 3

(1) 対象層を明確にした市民参加の働きかけに向けた検討 (柱 3-1、柱 3-4)

子どもから高齢者まで、市民の多くが地域福祉保健に関心を持ち、地域全体で支えあい、つながりをつくることを実現していくため、様々な世代に向けて、対象層に合った方法で取組への参加を働きかけていくために、学校、企業等と連携した取組を推進していきます。

(2) 高齢者の意欲と能力(シニアパワー)が発揮できる場と出番づくり (柱 3-3-2)

高齢者が活躍する地域社会の実現に向けて、地域での短時間、短期間の就労や社会参加の充実を図るため、生きがい就労支援スポット(仮称)をモデル設置します。また、地域活動の選択肢を増やし、高齢者が活動に参加しやすい仕組みづくりを進めていくため、高齢者が様々な地域活動に参加することにより地域とのつながりを築き、健康を維持できるような「場」や「機会」を創出するための、地域に根差した取組のモデル実施に向けた検討を行います。

横浜市社会福祉協議会の取組

区社協を介しながら、地区社協、学校、企業等とともに共助の層を厚くする全市的な取組を行います。

■ 推進の柱 1

(1) 第3期区計画の策定支援 (柱 1-1-1)

第3期区計画(地区別計画含む)の策定作業について、区社協職員研修や計画担当者会議等を実施し、「市計画で掲げた方向性の共有」「区・区社協・地域ケアプラザ協働による計画策定プロセスで必要とされる情報やノウハウの提供」など、区社協を通じた区域の公的機関職員への支援を行います。

地区社協に対し、地域における福祉活動の協議体としての機能を明らかにするための指針を示し、地区別計画の推進主体としても機能できるような組織となっていくことを目指します。

■ 推進の柱 2

(1) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業 (柱 2-2-1)

制度の狭間で支援に結びついていない人や孤立しがちな人など、様々な生活課題を抱えながらも潜在化しやすい人々を、深刻な状況になる前に発見し見守り支えあえる地域づくりを、地域住民と区社協・地域ケアプラザ・行政が連携して進められるよう支援します。

(2) 権利擁護の取組(権利擁護事業、市民後見人養成・活動支援事業、法人後見事業) (柱 2-3)

地域における権利擁護の担い手の新たな育成を進めるほか、事業を通じて把握した個別ニーズを地域福祉活動につなげるなど権利擁護を総合的に推進します。

第1期(平成24～25年度)のモデル3区における市民後見人養成課程修了者に対して、受任に向けた調整や活動を支えていくための支援を進めるとともに、18区全体での養成に取り組みます。

■ 推進の柱 3

(1) 幅広い福祉教育(啓発)の実施 (柱 3-1-4、柱 3-1-5、柱 3-2-1)

福祉教育を学校や学生に対して実施するほか、広く地域の住民、機関・団体、企業等を対象に福祉啓発を実施できるよう、区ボランティアセンター等との協働により次のような取組を推進します。

- ・子どもと地域の人材とのつながりを意識した福祉教育(啓発)プログラムの開発
- ・地域住民を対象とした福祉啓発の取組の支援
- ・企業に向けた福祉啓発の実施

(2) 企業の地域貢献活動の充実に向けた支援 (柱 3-4-3、柱 3-4-4)

社会(地域)への貢献活動に取り組む企業と、企業と協力して課題を解決することを希望する地域、団体をコーディネートします。また、これから地域貢献活動を始めようとしている企業、活動の幅を広げている企業を対象に、企業向けセミナーを開催します。

(3) 高齢者の意欲と能力(シニアパワー)が発揮できる場と出番づくり (柱 3-3-2)

活力のある高齢者にさまざまな参加の機会を提供し、自己実現や地域の担い手として役割が果たせる仕組みをシルバー人材センター・老人クラブ連合会とともに検討し、試行実施します。

平成25年度 横浜市地域福祉保健計画 関連事業取組状況

平成26年2月28日現在

資料3

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
策定・推進委員会					委員会①					委員会②			委員会③		
☆第3期市計画策定		素案(案)検討作業(関係区局との調整等)	区・区社協・地域ケアプラザ・局関係課の意見集約 庁内検討PJ 素案(暫定版)提示	区・区社協・地域ケアプラザ・局関係課の意見集約 素案(案)提示	素案(最終案)／第2期市計画最終評価(案) 審査	素案確定 市計画素案印刷	市会常任委員会説明	パブリックコメントの実施	パブリックコメント結果報告・課題検討 計画検討会 委員の意見集約 庁内検討PJ	委員の意見集約 審査 市会常任委員会説明	計画確定にむけた調整	市会常任委員会委員個別説明 市計画冊子印刷、概要版作成・印刷	3期市計画推進に向けた議論／第2期市計画推進状況報告等 3期市計画周知講演会		
第3期区計画策定支援に向けた準備(区計画策定・推進指針作成)		区計画策定・推進指針検討会の発足準備・市民局を含めた事務局体制の構築		全体会①	全体会②	作業部会①	3つのワーキンググループによる検討			全体会③ 作業部会②	区・区社協・地域ケアプラザへの最終案報告と意見照会	確定にむけた調整	指針(確定版)の周知		
各区・地区別計画策定・推進		2期市・区計画推進、各種研修実施 / 第3期市計画策定、第2期市・区計画推進状況等の情報提供 / 係長会、担当者会議等での情報交換実施													
18区共通		新任者向け研修		担当者会議①		責任職研修 地域支援(保護編)研修	研究発表会	担当者会議②				担当者会議③			
推進の柱1 (「地域づくりをすすめます」)における取組		災害時要援護者支援事業		要援護者リスト各区に配布		市震災対策条例施行規則の一部改正にかかる意見公募手続	個人情報保護審議会 市震災対策条例施行規則公布	地域関係団体へ取組説明	要援護者リスト各区に配布		個人情報保護審議会 市震災対策条例施行規則の一部改正にかかる意見公募手続		市震災対策条例施行規則一部改正、公布		
孤立予防対策		協力事業者による「緩やかな見守り」の実施 神奈川県LPガス協会 京浜新聞販売組合 生活協同組合ユーコープ 日本郵便株式会社 東京ガス株式会社 東京電力株式会社 横浜市水道局 ヤクルト販売 神奈川雪印メグミルク協会 パルシステム神奈川ゆめコープ 協力事業者の追加(5月) 佐川急便株式会社 川崎信用金庫 湘南信用金庫 福祉クラブ生活協同組合 全日本海員生活協同組合 生活協同組合うらがCO-OP 生活協同組合ナチュラルコープ・ヨコハマ 横浜北生活クラブ生協 横浜みなみ生活クラブ生協 東都生活協同組合 医療生協かながわ生活協同組合 協力事業者の追加(11月) 城南信用金庫 協力事業者の追加(1月) 横浜信用金庫 かながわ信用金庫 計 24事業者													
ひとり暮らし高齢者「地域で見守り」推進事業		対象者名簿の民生委員への提供、各区スケジュールに基づく状況把握の実施 (事業開始からの3年間で市内全258地区で実施)													
推進の柱2 (「必要な人に的確に支援が届く仕組みを作ります」)における取組		地域の見守りネットワーク構築支援事業		経過措置5地区での実施 H25年度新規地区募集・実施		モデル実施地区の検証、事業転換の検討						H26年度新規地区募集			
		地域活動者向け個人情報の取扱手引書の活用(市社協中心)		手引書の普及・啓発								区・区社協・地域ケアプラザ・子育て支援拠点等職員を対象とした研修を実施			
		市民後見人養成・活動支援事業		実務実習実施(西・緑・青葉区の区社会福祉協議会にて実施)		実務実習振り返り 第1回推進委員会		実務実習振り返り		第2回推進委員会		実務実習修了実務実習振り返り 第3回推進委員会			
推進の柱3 (「幅広い市民参加により地域福祉保健の取組を広げます」)における取組		地域福祉コーディネーター養成研修等の人材育成		コーディネーター養成研修(基礎編・応用編・課題別・上級編 研修)		区域研修3区(鶴見・南・旭)								事例検討会 上級編報告会	
		地域活動への参加を増やすヒント集の活用		ヒント集の普及・啓発											
その他		普及・啓発		e-News発行(毎月)				研究発表会				3期市計画周知講演会			

【25年度】第2期区地域福祉保健計画の推進状況

平成26年2月28日現在

資料4

区名	推進取組内容	25年度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年1月	2月	3月	
鶴見	第2期鶴見・あいねっと推進委員会			第1回(6/5)								第2回		
	(イベント系)計画の普及啓発				推進フォーラムの企画打ち合わせ(区・区社協・CP所長・コーディネーター・推進委員)							推進フォーラム(2/22)		
	(媒体作成)計画の普及啓発									年間活動まとめ(推進フォーラム資料冊子)作成		広報よこほま区版特集		
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む	地区別支援チーム会議(毎月・必要時随時)・推進団体との懇談会(地区ごとに継続的に実施)・アドバイザーの派遣・地区フォーラムの開催												
	区計画の推進策	地区別計画推進方針確認			「あいねっと通信」(チーム向け情報紙)発行開始 1回/2カ月									
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)			地区フォーラムや推進団体との連絡会の機会を通じて意見交換・推進フォーラム、地区イベント時アンケート実施										
	職員(区社協・CPも含む)向け研修	区新任・異動職員向け研修 リーダー向け研修 地域理解研修			GIS研修(7/4・9)		区域研修(9月末 2回)					GIS研修(2/14・17)	リーダー・ヒアリング	
	今年度力を入れる取組等				あんしんグッズ購入(定期訪問対象者配布用)		* 広げよう見守りの輪推進事業				保育園児によるあいねっとレターモデル実施(定期訪問対象者配布用)			
神奈川	福祉保健推進会議				第1回								第2回	
	(イベント系)計画の普及啓発												社会福祉大会(区社協共催)	
	(媒体作成)計画の普及啓発	冊子・概要版の配付								広報神奈川区版の特集に掲載				
	地域別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む	地域での話し合い実施(21連合地区別に数回)												
	区計画の推進策	担い手づくり講座開催(各ケアプラザ・包括支援センター毎に3回以上)												
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)													
	職員(区社協・CPも含む)向け研修	新転任・新採用職員研修	地区担当チーム向け研修	地区情報交換会(地区担当チーム+区CW・PHN、区社協、CP)										
	今年度力を入れる取組等	※地域別計画推進のための基盤づくり(地域及び区)、担い手づくり講座、災害時要援護者支援に関する取組												
西	策定推進委員会			第12回推進評価委員会										
	(イベント系)計画の普及啓発							お祭りなどで、アンケート実施				にこまちフォーラム(地域活動報告)		
	(媒体作成)計画の普及啓発				こども向け「にこまちプラン小冊子」の配布・活用を通じた、こどもを対象とした啓発活動など							広報よこほま西区		
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む	(懇談会:各地区の実情にあわせて実施、希望地区にアドバイザー派遣。その他推進活動)												
	区計画の推進策	アンケートによる、振り返り												
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)						お祭りなどで、アンケート実施							
	職員(区社協・CPも含む)向け研修	新採用・配転者研修		地域支援研修		地域支援研修		地域支援研修		地域支援研修		地域支援研修	地域支援研修	
	今年度力を入れる取組等	あんしんカードの配布を通して、地域での顔の見える関係づくりを広げるなど取組支援を行います。												

区名	推進取組内容	25年度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年 1月	2月	3月	
中	中なかいいネ！推進会議			第1回									第2回	
	(イベント系)計画の普及啓発												活動発表会	
	(媒体作成)計画の普及啓発	通信15号			通信16号			通信17号				通信18号		
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む	中間振り返り実施支援(「地区計画推進会議の開催」)												
	区計画の推進策 ●「地域活動の担い手体験(仮称)」事業の実施				第2、3回検討部会	事業実施								第4回検討部会
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)													
	職員(区社協・CPも含む)向け研修	新採用・配 転者研修	区・地区担 当責任職研 修	寿地区を知 ろう！研修		関係職員説明 会								
	今年度力を入れる取組等	「地域活動の担い手体験(仮称)」事業【再掲】												
南	「みなみの福祉保健」を考える懇談会												開催	
	(イベント系)計画の普及啓発							南なんデー(南福祉保 健まつり)での啓発						
	(媒体作成)計画の普及啓発	24年度推進状況概要版配布 (地区懇談会、民児協等)	広報よこは ま南区版					広報よこは ま南区版		広報よこは ま南区版		広報よこは ま南区版	25年度推進状 況概要版発行	
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む	【期末振り返り会議】 (16地区各1回開催)						【中間振り返り会議】(16地区各1回開催)					【地区社協 活動発表 会】	
	区計画の推進策			テーマ別部会 第1回開催								テーマ別部会第2回開催		
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)													
	職員(区社協・CPも含む)向け研修							地域福祉保健 計画推進研修						
	今年度力を入れる取組等	チャレンジ支 援事業公募		検討会	助成金交付 交付団体支援								チャレンジ支援事 業活動発表会	次年度募集
港南	地域福祉保健推進協議会				7月推進協議会(推進会議、策定推進委員会、包括支援センター部会を統合)						※3月フォーラムについては港南区の地域づくり 全体(地福、防災等)を対象とした発表会			
	(イベント系)計画の普及啓発			各地区で年2、3回の支えあいネットワーク会議や地区別意見交換会を開催									16日:元気な地域 づくり 推進フォーラム	
	(媒体作成)計画の普及啓発				地福計画推進 ニュース⑦発行					地福計画推進 ニュース⑧発行			地福計画推進 ニュース⑨発行	
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援チーム(区、区社協、CP)会議、地区ごと推進会議、地区ごと推進事業《通年》 ・地域づくり運営協議補助金申請(地域力推進担当)《4~12月》 ・地区社協分科会での各地区事例発表(毎月1地区) 												
	区計画の推進策				地域福祉保健 支援事業助成 金申請		18日:地区社協 役員研修		12日:地区別計画 推進研究会開催					区計画振り返り報 告書発行(4月以 降になる見込み)
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)			15地区別計画中間ふりかえり《7月末~10月末》						ケアプラ・区社協・区役所中間ふりかえり				
	職員(区社協・CPも含む)向け研修	4/25地福計画推進支援従事者オリエンテーション			地福計画推進支援従事者研修《9月3日・10日》									
	今年度力を入れる取組等	全体計画・地区別計画の中間振り返り												

区名	推進取組内容	25年度													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年 1月	2月	3月		
保土ヶ谷	策定推進委員会													推進会議	
	(イベント系)計画の普及啓発								区民まつり		社福大会	活動発表会			
	(媒体作成)計画の普及啓発							広報よこはま 区版特集						地域向け 広報紙発行	
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む			地区別助成 金申込	→	交付								地区情報シー ト更新依頼 →	地区情報シー ト更新
	区計画の推進策											区計画振り返 りシート依頼	→	振り返りシー ト完成・配布	
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)														
	職員(区社協・CPも含む)向け研修	新任リーダー・ 異動者研修		支援チーム 研修① 2日	リーダー会議 ①			なるほど統 計集作成	→	配布 リーダー会議②				リーダー会議 ③	
	今年度力を入れる取組等									→	地区別計画中間振り返り				
旭	旭区地域福祉保健計画推進委員会					第1回									
	(イベント系)計画の普及啓発													きらっとあさひ 福祉大会開催	
	(媒体作成)計画の普及啓発											取組みパネル作 成情報コーナー 展示		きらっとあさひ福 祉大会冊子作成	
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む			きらっとあさひ 地区連絡会①	各地区別支援チームで地区別計画推進組織を支援(通年)				きらっとあさひ 地区連絡会②					→	地区別支援チーム活動 まとめと引き継ぎ書の集 約
	区計画の推進策			「今年度取組予 定」の集約				各課で区計画を推進(通年)						→	「今年度取組」 の結果集約
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)														
	職員(区社協・CPも含む)向け研修		・新任研修 ・全員研修	チームリー ダー連絡会①					チームリー ダー連絡会②	区域研修					チームリー ダー連絡会③
	今年度力を入れる取組等			補助金交付決定			事務局内での地 区情報共有・検討 会					事務局内での地 区情報共有・検討 会			
磯子	推進委員会					第1回								第2回	
	(イベント系)計画の普及啓発													福祉啓発事業(区社協と共催) →	
	(媒体作成)計画の普及啓発													←	
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む													←	
	区計画の推進策													←	
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)													←	
	職員(区社協・CPも含む)向け研修													←	
	今年度力を入れる取組等													←	
														←	

区名	推進取組内容	25年度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年 1月	2月	3月	
金沢	金沢区地域福祉保健推進会議・委員会			第1回 推進委員会	第1回 推進会議									
	(イベント系)計画の普及啓発												福祉保健 のつどい	
	(媒体作成)計画の普及啓発	WEBによる周知・活動紹介 (随時)				広報区版連載				広報区版特集記事		広報区版連載	→	
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む			活動補助金 交付			地区推進連絡会		*地域支援チームリーダー会議 の開催(毎月)				地区推進連絡会	→
	区計画の推進策		計画推進プロ ジェクト											
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)													
	職員(区社協・CPも含む)向け研修	サブリーダー 説明会	地福説明会											
	今年度力を入れる取組等	*事業企画、区社協、地域力の 連絡会の開催(毎月)			→	チーム会議	→	地区推進連絡会	→	活動の手引き発行		→	チーム会議	→
港北	策定・推進委員会				第1回								第2回	
	(イベント系)計画の普及啓発							区民フォーラム						
	(媒体作成)計画の普及啓発			地区計画 印刷、配布		地域情報紙で の地区活動紹 介		地域情報紙で の地区活動紹 介		広報区版特集		地域情報紙で の地区活動紹 介		
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む					地区計画推進委員会の支援、地域力支援チーム会議の開催						更新版作成支援	→	
	区計画の推進策			25年度版 計画発行										
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)													
	職員(区社協・CPも含む)向け研修	新任・新採 用職員研修						3者向け研修①	3者向け研修②		地区別研修			
	今年度力を入れる取組等			更新版配布										
緑	みどりのわ・ささえ愛プラン推進委員会					第1回 (8/28)							第2回 (3/28)	
	(イベント系)計画の普及啓発												活動発表会(2/21) パネル展示	
	(媒体作成)計画の普及啓発			広報区版 コラム記事掲載		地区別計画推進委員会通信①の発行				広報区版(1月号) 特集掲載		地区別計画推進委員会通信②の発行	報告書作成・発行	
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む	チームリーダー会議①(4/8) 地区別計画推進委員会連絡会①(4/24)	地区別計画推進委員会①	地区別計画推進委員会 ※地区の実情に応じて随時開催	地区別計画推進委員会②(振り返り)	チームリーダー会議②(9/17) 地区別計画推進委員会連絡会②(9/27)								
	区計画の推進策			地区支援チーム(11地区)毎月開催										
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)					区政運営方針に基づき推進(重点事業として位置付け)								
	職員(区社協・CPも含む)向け研修	地区支援チーム新任研修(4/16)								【職員研修】 ・「郷土史」が教えてくれる地域課題(10/24・28・30) ・「防災・減災を考える」(12/16・17)				拡大地区支援 チーム会議 (3/5・6)
	今年度力を入れる取組等			地区別計画推進事業(調整・立案・執行)		各種事業補助制度等の活用支援/地区支援チーム活動推進による情報共有化促進								

区名	推進取組内容	25年度																
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年 1月	2月	3月					
青葉	地域福祉保健推進会議				第1回									第2回				
	(イベント系)計画の普及啓発												社会福祉大会 (事例発表会)					
	(媒体作成)計画の普及啓発											地域活動PR 情報誌発行		地域活動PR 情報誌発行				
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む	←	チーム会議						※各地区2回程度。地区に応じて随時開催。 地域で行われる取組支援・作業部会は随時開催					チーム会議	→			
	区計画の推進策			←	地域福祉保健 推進会議				地域福祉保健人材育成事業						地域福祉保健 推進会議			
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)					区民意識調査												
	職員(区社協・CPも含む)向け研修	リーダー サブリーダー 会議	職員説明会						チーム会議随時(地区情報の共有)					地区サポート チーム研修 ファシリテーション 研修	リーダー サブリーダー 会議			
	今年度力を入れる取組等			←					地域福祉保健人材育成事業 全11地域ケアプラザにて、6～12月 まで「新地域人応援講座」講座開催									
都筑	策定推進委員会				第1回									第2回				
	(イベント系)計画の普及啓発												区民まつり	・地域福祉保健計 画フォーラム ・パネル展				
	(媒体作成)計画の普及啓発				情報紙発行					情報紙発行			情報紙発行	・広報よこはま都 筑区版広報特集				
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む	←	各地区の実情に応じた地域懇談会の開催(5月～3月)						地区別計画推進支援						→			
	区計画の推進策	←	進行管理 毎月、区・区社協との地域福祉保健計画会議(1月よりCP参加)、状況に応じて、						地域ケアプラザエリア毎の関係機関連絡会議						→			
	職員(区社協・CPも含む)向け研修								○センター各課・ 関係機関地域情報 交換会(地域ケア プラザエリア毎)				コーディネータ 連絡会研修		○センター各課・ 関係機関地域情 報交換会(地域ケ アプラザエリア毎)			
	今年度力を入れる取組等	←	第3期計画策定に向けた区民へのアンケート調査内容の検討							←	質問用紙の作成	→	←	発送・回収	←	集計	←	分析着手
	戸塚	推進委員会			第1回					第2回	第3期に向けた 意見聴取			第3回				
(イベント系)計画の普及啓発			明治学院 まつり							区民まつり	お結び広場							
(媒体作成)計画の普及啓発														広報よこはま 戸塚区版特集	活動事例集作 成			
地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む		地域支援チームによる計画推進の支援、計画推進のための経費は各地域ケアプラザに委託して執行、10地域ケアプラザエリアごとの推進委員会を年3～8回開催。																
区計画の推進策															→	取組発表会		
調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)																→		
職員(区社協・CPも含む)向け研修			地区担当職員 向け研修													→	活動事例集作成のため活動団体宛アンケート実施 取組発表会	
今年度力を入れる取組等																→	活動事例集の作成	

区名	推進取組内容	25年度													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年 1月	2月	3月		
栄	栄区地域福祉保健計画推進会議・推進部会						第1回推進会議	第1回推進部会			第2回推進部会			第2回推進会議	
	(イベント系)計画の普及啓発						準備						2/23フォーラム		
	(媒体作成)計画の普及啓発									広報紙「さかえ・つながる通信」発行			広報よこはま栄区版掲載(フォーラム周知)	広報紙「さかえ・つながる通信」発行	
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む						地域支援チームによる計画推進の支援、地区支援チーム会議の開催						地区別計画推進母体代表者向け説明会		
	区計画の推進策						災害時要援護者避難支援事業(情報共有方式周知・推進、改正災害対策基本法対応及び取組の方向性発信) 災害時医療体制構築(災害医療連絡会議開催、防災計画とりまとめ、医療機関との災害時通信訓練の実施)								
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)		地区支援チーム リーダー会議①					区民アンケート検討			区民アンケート実施		区民アンケート集計・分析	区民アンケート結果公表	
	職員(区社協・CPも含む)向け研修		・地区支援チーム リーダー会議① ・配転者・新採用 職員研修		各地区支援チーム会議			地区支援チーム リーダー会議②				地区支援チーム リーダー会議③		地区支援チーム メンバー向け 説明会(2回)	
	今年度力を入れる取組等							フォーラム準備・開催							
						災害時要援護者避難支援事業・災害時医療体制構築									
						次期計画策定に向けた考え方まとめ、今期計画評価(各種アンケート等)の実施									
泉	泉区地域福祉保健推進協議会(推協)					開催①						開催②			
	計画推進イベント・地域活動発表会【推協主管】					推協で 内容検討		準備	推進イベント 説明会①	推進イベント 説明会②				開催 2/25～27イベント 2/28活動発表	
	広報よこはま泉区版、 【委員・区民向け】推協たよりの発行					広報よこはま「元気の出るまち泉」地区別計画の取組紹介 シンボルマーク、川柳を活用したPR(通年)						推協たより①		推協たより② 広報特集	推協たより③
	地域支援チーム連絡会の開催		チーム連絡会①		アクションプランの発行						チーム連絡会②			チーム連絡会③	
	地域支援の充実に向けた地域力推進担当 での庁内連携					地区担当者 研修 6回			地区別支援会議(年2回程度) 地区担当リーダー会議(年2回程度)						
	職員(区社協・CPも含む)向け研修	新任リーダー 研修	新任研修												
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)													推進イベント時 アンケート実施	
	今年度力を入れる取組等・区計画の推進策	中間振り返りを踏まえた下半期の取組推進													
瀬谷	全域計画推進懇談会				第1回6/20									第2回3/6	
	(イベント系)計画の普及啓発									瀬谷フェスティ バル 10/27	シンポジウム 11/16				
	(媒体作成)計画の普及啓発					ホームページ更新						広報よこはま コラム		広報よこはま	
	地区別計画の推進策 ※地域との懇談会開催含む					地区別計画推進事業補助金交付				地区別計画推 進研修9/12		地区別計画推 進懇談会1/30			
	区計画の推進策		庁内推進会 議 6/11			地域福祉保健 推進会議 7/11								庁内推進会 議 2/18	
	調査(区民意見募集・インタビュー等も含む)				調査票作成		調査票完成	調査票配布 回収	結果分析		報告書作成	報告会1/30	報告会2/7	結果公表 広報・HP	
	職員(区社協・CPも含む)向け研修	地区支援研修													
	顔の見える関係づくりから始める地域の見 守り防災事業(今年度力を入れる取組等)	PJ会議(毎月)	職員説明会 5/8,13	講演会 6/1 説明会 6/13						コーディネーター派遣				チームヒアリング→取組状況報告書作成	